

第4回教育研究審議会

議事概要

開催日:平成28年5月25日(水)

場 所:本部棟3階大会議室

出席者:福田誠治学長、阿毛久芳副学長、新保祐司副学長、谷内治彦事務局長、酒井利光理事、中地幸大学院文学研究科委員長、大平栄子学長補佐、中井均学長補佐、平野耕一学長補佐、寺川宏之初等教育学科長、古川裕佳国文学科長、鷺直仁英文学科長、前田昭彦社会学科長、伊香俊哉比較文化学科長、今井隆凶図書館長(兼)情報センター長、田中昌弥教職支援センター長、鳥原正敏地域交流研究センター長、大辻千恵子国際交流センター長、矢嶋亘総務課長、齊藤浩稔経営企画課長、菊地保学生課長

■挨拶

福田誠治学長よりあいさつ

議 事

(1) 特任教員人事について(地域社会学科設置準備室・Cタイプ)(投票)

○担当から資料1に基づき説明。

投票の結果、信任多数により承認。

(2) 平成28年度専任・特任人事について(継続審議)

○担当から資料2に基づき説明。審議の結果、一部の資料を修正し承認。

○比較文化学科の専任人事について(公募)

◇前回資料より修正

・5.応募資格(2)

ポストコロニアルな状況にある欧米圏(オセアニアを含む)

→ポストコロニアルな状況にある社会

・5.応募資格(3)

英語で講義できる方が望ましい → 英語でも授業できる方

◇審議により修正

・3.専門分野

比較文化論 → 欧米文化論、比較文化論

・5.応募資格(2)

ポストコロニアルな状況にある社会について文化・言語・宗教間の葛藤や共存などを研究 → ポストコロニアルな状況にある社会の文化について研究

※「ポストコロニアルな状況にある社会」についての追加の見解を文書化し、選考委員会開催前に教育研究審議会へ提出する。

○情報センターの専任人事について(公募)

◇前回資料より修正

・3.専門分野

情報教育、情報工学 → 情報教育

・5.応募資格(2)「小中学校における新しい情報教育の方向性に対して、実践や研究および提案ができる方が望ましい。」を追加

応募資格(3)「本学地域交流研究センター発達援助部門の一つである情報教育の分野において」を追加

※主要業績の中に実践例の報告やレポート等が含まれていても応募上は可とする。

- 特任教員人事の提案について（キャリア支援センター・Cタイプ）
・「声による表現」というテーマで講演をして頂く予定。

- (3) 平成 28 年度教員選考委員会委員について
○担当から資料 3 に基づき説明。審議の結果、継続審議。
- (4) 組織及び運営に関する基本規程の改正及び学科会議規則等の制定について（継続審議）
○担当から資料 4-1, 4-2, 4-3, 4-4 に基づき説明。審議の結果、継続審議。
次週の学科会議で検討を行い、意見をまとめる。
- (5) 国際教育学科での教員免許状取得について（継続審議）
- (6) 本学における教員免許状の取得について（継続審議）
○担当から資料 5, 6 に基づき説明。審議の結果、継続審議。
- (7) 平成 28 年度非常勤講師の授業担当科目の取消について（第 10 回）
○担当から資料 7 に基づき説明。審議の結果、提案通り承認。
- (8) 第 2 期中期計画にかかる平成 27 年度「年度計画」に対する実績について
○担当から資料 8 に基づき説明。審議の結果、継続審議。
修正点等あれば 6 月 1 日（水）までに経営企画課まで連絡。
- (9) 国立国会図書館の図書館向けデジタル化資料送信サービス利用細則（案）について
○担当から資料 9 に基づき説明。審議の結果、提案通り承認。
・国立国会図書館の図書館向けデジタル化資料送信サービスの運用について必要な事項を定める。教員の利用可。
- (10) その他
○非常勤講師の継続と時間割作成の手順の提案について
・担当から資料に基づき説明。審議の結果、継続審議。

報 告

- (1) 平成 27 年度（平成 28 年 3 月卒）就職状況報告について
○担当から資料 10 に基づき説明。
教員就職者 201 名（前年度 207 名） 公務員 60 名（前年度 63 名） 企業 344 名（前年度 311 名）
全体就職率 95.9%（前年度 94.9%） 〈全国平均〉 97.3% 文系 97.1%
- (2) 教授会等の今後の日程について
○担当から資料 11 に基づき説明。